

平成17年2月の解説（府県天気予報）

【2月の天候状況】

2月は、日本付近を低気圧が短い周期で通過したため、ほぼ全国的に晴れの日が少なく、日照時間も少なくなりました。月降水量は、北・東日本の太平洋側を除いた広い範囲で、平年より多くなりました。また、気温変動の大きい特徴が1月から続いており、低気圧の通過した後に流入した強い寒気の影響で、日本海側の地方を中心に大雪となりました。

8日、13日、18日から19日にかけてと25日に、本州の南海上を通過した低気圧や強い寒気を伴った上空の気圧の谷の影響で、太平洋側の地方でも雪が降りました。

また、23日には発達しながら日本海を通過した低気圧の影響で、関東地方などで春一番が吹きました。

【2月の検証結果】

17時発表予報の「降水の有無」の全国平均の適中率は、明日予報・明後日予報ともに80%で、明日予報は例年^(注)より2ポイント低下しましたが、明後日予報は例年より1ポイント高くなりました。地域毎の適中率は、明日予報では北陸地方と九州南部地方が例年より2ポイント高くなりましたが、その他は例年並か例年より低く、沖縄地方の適中率は例年より9ポイント低くなりました。明後日予報では例年並か例年より高い地方が多いですが、明日予報と同様、沖縄地方は例年より13ポイント低くなりました。

最高気温の予報誤差は、全国平均で例年より0.1℃大きい1.7℃でした。最低気温の予報誤差は、全国的に例年並か例年より小さく、全国平均は例年より0.2℃小さい1.4℃でした。

(注) 例年値は気象庁HP（評価）内「月毎の精度の例年値」を参照してください。

【2月の天気予報から】——夕方に記録した日最高気温（9日の東京地方の予報から）——

8日17時発表の東京地方の天気予報では、翌9日は移動性高気圧に覆われるので、「晴時々曇り、最高気温14℃」と予報しました。より細かな時間変化を示す時系列予報では、「午前中は冷たい北風が吹いて、日射があっても気温はあまり上がらず、南風になる昼頃から気温が上昇する」と予報しました。

実況では、前日からの冷気が残った影響で明け方の気温が予報より2℃程度低く、さらに11時を過ぎた頃から曇り始めました。そのため、気温は14時前まで10℃以下の状況が続き、その後に南風が強まったので、18時過ぎになってようやく12℃に達しました。

気温の時間的な変化傾向は予報と一致しましたが、予報気温より低い状況は昼過ぎまで変わりませんでした。状況は昼過ぎまで変わらなかったため、平年の3月下旬頃の日中の最高気温14℃程度という「穏やかな早春」を実感することはできませんでした。

東京地方の時系列予報と実況（8日17時発表）

		3時	6時	9時	12時	15時	18時	21時
予報	天気	曇り	晴れ	晴れ	晴れ	曇り	晴れ	晴れ
	風向/風速(m/s)	北/3	北/3	北/3	南/3	南/5	南/3	南西/2
	気温(℃)	5	5	8	12	12	13	11
実況	前3時間日照(h)	日出前	日出前	1.8	1.0	0.3	1.2	日没後
	風向/風速(m/s)	北北西/1	東北東/1	南東/1	南東/2	南南西/5	南/1	西南西/3
	気温(℃)	3.0	2.7	6.6	8.6	10.7	11.8	11.0

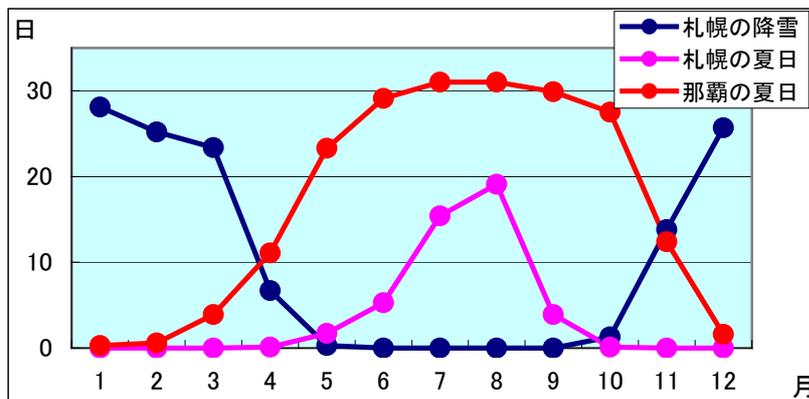
(注) 天気は前3時間を代表するもの、日照は前3時間の合計、気温と風はその時刻の予想値と実測値。

【4月の天気予報の利用にあたって】

4月は、日本の南と北で寒暖の差が大きくなる時期です。南の地方では暑さを感じる日も現れ、平年値では、那覇（沖縄県）で日最高気温が25℃以上となる夏日が約11日あります。しかし、札幌ではまだ冬の寒さが残り、雪の降る日が約7日あります。この時期は、日本付近は南の暖かい気団と北の冷たい気団に挟まれるため、長い日本列島の両端での気温の違いが顕著になります。

この頃、日本付近を低気圧と高気圧が交互に通過するため、天気は概ね数日の周期で変化します。低気圧が日本付近で発達すると、海や山では荒れた天気となります。低気圧に伴う寒冷前線は発達した積乱雲を伴うことが多く、大雨や突風、雷、雹（ひょう）などの激しい気象現象が発生します。また、低気圧の通過後には、寒気が入って気温が急に下がることも多く、本州の山間部は氷点下まで冷え、山岳で吹雪になることもあります。

4月のうららかな晴天に誘われて、レジャーなどで海や山へ出かける人も多くなりますが、急な寒気の流入による天気の変化について、天気予報の「天気概況」でチェックすることをお勧めします。



日本列島の北と南の気候（4月）

平年値では、4月に札幌では雪の降る日も6.7日あり、25℃以上となる夏日は殆どない。一方、那覇では夏日が11.1日もあり、既に春から夏に向けた季節の移り変わりが始まっている。